

令和 5 年度保健事業計画  
及び  
令和 4 年度保健事業実績

山陽小野田市健康増進課

# 目 次

## I 令和5年度保健事業計画

### 1 母子保健事業

(1) 母子健康手帳交付	4
(2) 健康相談	4
(3) 健康教育	5
(4) 健康診査	6
(5) 地区組織活動	8
(6) 訪問指導	8
(7) 不妊治療費助成制度	9
(8) 産後ケア事業	10
(9) 産前産後サポート事業（マタニティひろば）	10
(10) 子育て世代包括支援センター・ココシエ	11
(11) 出産・子育て応援事業	11
(12) 葉酸サプリメント配布事業	11

### 2 成人保健事業

(1) 健康手帳交付	13
(2) 健康相談	13
(3) 健康教育	13
(4) 地区組織活動	14
(5) 健康マイレージ・健幸アプリ	15
(6) 健康診査	15
(7) 訪問指導	18
(8) 自殺対策強化事業	18
(9) ひきこもり支援	18
(10) 地域職域連携事業	19
(11) がん患者医療用補整具購入費助成事業	19

### 3 健康づくり事業

(1) 健康増進計画推進事業	20
(2) 健康で長生きのまちづくりフォーラムの開催	20
(3) スマイルエイジング健康講座シリーズ（出前講座）	20
(4) スマイルエイジング強化月間事業	21
(5) スマイルエイジングウォーキング推進事業	21
(6) スマイルエイジング薬局事業	22
(7) こども市民教育推進事業への協力	22
(8) たばこ対策事業	22
(9) 歯科保健事業	23

4	食育事業	
(1)	食育推進計画の推進	24
(2)	地区組織活動	26
5	感染症予防事業	
(1)	結核検診	27
(2)	予防接種	27
6	地域医療対策事業	
(1)	一次救急医療	29
(2)	二次救急医療	29
(3)	その他	30
7	新型コロナウイルス対策事業	
(1)	地域外来・検査センター設置事業	31
(2)	新型コロナウイルスワクチン接種事業	31
(3)	母子保健事業における新型コロナウイルス対策	31
(4)	新型コロナウイルス感染症に関連する相談	31

## II 令和4年度保健事業実績

1	母子保健事業	
(1)	母子健康手帳交付	32
(2)	健康相談	33
(3)	健康教育	35
(4)	健康診査	36
(5)	地区組織活動	39
(6)	訪問指導	40
(7)	不妊治療費助成制度	40
(8)	産後ケア事業	40
(9)	子育て世代包括支援センター・ココシエ	41
(10)	出産・子育て応援事業	43
2	成人保健事業	
(1)	健康手帳交付	45
(2)	健康相談	45
(3)	健康教育	45
(4)	地区組織活動	46
(5)	健康マイレージ・健幸アプリ	47
(6)	健康診査	47

(7) 訪問指導	50
(8) 自殺対策強化事業	50
(9) ひきこもり支援	51
(10) 地域職域連携事業	51
(11) がん患者医療用補整具購入費助成事業	52
(12) 特定保健指導	52
3 健康づくり事業	
(1) 健康増進計画推進事業	53
(2) 健康で長生きのまちづくりフォーラムの開催	56
(3) スマイルエイジング健康講座シリーズ	56
(4) スマイルエイジング強化月間制定事業	56
(5) スマイルエイジングウオーキング推進事業	57
(6) スマイルエイジング薬局事業	57
(7) こども市民教育推進事業への協力	57
(8) たばこ対策事業	57
4 食育事業	
(1) 食育推進計画の推進	58
(2) 地区組織活動	60
5 感染症予防事業	
(1) 結核検診	61
(2) 予防接種	61
6 地域医療対策事業	
(1) 一次救急医療	63
(2) 二次救急医療	63
7 新型コロナウイルス対策事業	
(1) 地域外来・検査センター設置事業	64
(2) 新型コロナワクチン接種事業	64
(3) 母子保健事業における新型コロナウイルス対策	64
(4) 新型コロナウイルス感染症に関連する相談	64

# I 令和5年度保健事業計画

## 1 母子保健事業

### (1) 母子健康手帳交付

母子保健法に基づき、妊産婦健康診査や乳幼児健康診査、予防接種など妊娠出産及び育児のために必要な事項を記載し、妊娠中や産後の母親の健康を守り、また子どもの健康と健全な発育を守るために交付する。

#### 【対象】

妊娠届を提出した市内の妊婦

#### 【内容】

子育て世代包括支援センター・ココシエと保健センターの2か所で交付する。妊娠届を受理する際保健師が面接し、妊産婦健康診査・マタニティスクール等母子保健事業の説明、担当母子保健推進員の紹介及び保健師・母子保健推進員の家庭訪問の承諾確認を行い、必要に応じて保健指導を行う。

### (2) 健康相談

#### ① すくすく相談・随時育児相談・オンライン相談

育児不安やストレスなどから起こる様々な問題を共に解決するため、乳幼児の健康保持増進に必要な知識を保護者等に提供し、相談にあたる。

#### 【対象】

乳幼児とその保護者等

#### 【日時・場所】

(すくすく相談) 予約制

保健センター : 第1木曜日 9時30分～11時15分

スマイルキッズ : 第4木曜日 9時30分～11時15分

(随時相談)

保健センター、スマイルキッズの開所している時間帯

(オンライン相談) 予約制

毎週水曜日 13時30分～16時 1人30分程度

#### 【内容】

育児相談、栄養相談、身体計測

#### ② 就学時健康診査時の健康相談

次年度小学校に入学する児童の健康診査に合わせて、予防接種状況の確認及び接種勧奨を行い、重症化と流行拡大を防ぐとともに健康全般に対する保護者等の不安解消を図る。

#### 【対象】

次年度入学予定児童の保護者等

**【日時・場所】**

各小学校 学校教育課が定めた月日

**③ 年中児発達相談会**

年中児（5歳児）を対象とした発達相談会を行い、健やかな成長発育の確認と集団生活が苦手な児の早期支援を行うことで、円滑な就学へつなげ、また、それぞれの発達特性をふまえた助言やフォローを個別に行うことにより、保護者の育児不安を軽減することを目的とする。

**【対象】**

市内年中児で相談会を受けることが必要であり、かつ希望する児とその保護者。

**【日時・場所】**

10、11月 厚狭地域交流センター・保健センター（厚狭地区複合施設内）

**【内容】**

保護者及び保育園・幼稚園に健康調査票を依頼し、発達等で気になる児に対しては園訪問を実施。その後、発達相談会にて心理相談及び就学相談を実施。

**（3）健康教育**

**① あんしん子育てひろば（すくすくセミナー）**

乳幼児の健康の保持増進のため、予防接種を含めた疾病予防や子どもの発達等について正しい知識の普及を行う。定員を設ける。

**【対象】**

市内の未就学児とその保護者等

**【場所】**

1回目：保健センター（厚狭地区複合施設内）

2回目：スマイルキッズ

**【内容】**

年2回

（1回目）

小児科医師講話「子どもの病気とその予防」

司書講話「絵本の読み聞かせのポイント」

個別相談、身体測定

（2回目）

小児科医師講話「子どもの発達と関わり方」

司書講話「絵本の読み聞かせのポイント」

個別相談、身体測定

**② 離乳食ひろば（すくすくセミナー）**

保護者が離乳食開始時期の不安や悩みを解消し、食生活や育児等に関する正しい知識の普及を行う。定員を設ける。

**【対象】**

市内の生後3～6か月の乳児とその保護者等

**【場所】**

保健センター（厚狭地区複合施設内）

**【内容】**

保健師講話「育児のポイントについて」

栄養士講話「離乳食について」

調理実演、試食、個別相談、身体測定

**③ 幼児食ひろば（すくすくセミナー）**

保護者が離乳食完了時期の不安や悩みを解消し、食生活やう歯予防等に関する正しい知識の普及を行う。定員を設ける。

**【対象】**

市内の1歳前後の乳幼児と保護者等

**【場所】**

スマイルキッズ

**【内容】**

栄養士講話「幼児食のポイントと生活リズムについて」

歯科衛生士講話「虫歯予防について」

保健師講話「母子保健事業等について」

**④ 発育・発達事業（療育教室：にこキッズ）**

発達が気になる親子に対し、遊びを取り入れながら早期療育並びに相談・指導を行う。

**【対象】**

幼児健診で経過観察が必要とされた児及び育児に不安を持つ保護者等

**【場所】**

保健センター

**【内容】**

毎月2回 親子遊びの体験と児童指導員、保健師等による観察、指導及び個別指導

**（4）健康診査**

**① 妊産婦健康診査**

母子保健法に基づき、母体の健康状態、胎児の発育の状態等医療及び保健の面から援助の必要な妊産婦を早期に発見し、妊産婦の健康管理及び保健指導を行う。

**【対象】**

市内の妊産婦及び多胎妊婦

**【場所】**

産科医療機関

**【内容】**

妊婦健康診査（14回） 産婦健康診査（2回）の健診費用を一部助成する。  
多胎妊婦については、多胎妊婦健康診査（5回）の健診費用を追加で一部助成する。

診察項目については厚生労働省が示している標準的なもので実施。

**② 妊産婦健康診査（歯科健診）**

妊娠中の歯周病により早産や低体重児出生のリスクが高まることが報告されていることから、歯科健診を行うことで歯周病の予防、早期発見を行い、適切な治療に結びつけ、安心して妊娠・出産できるように支援する。

**【対象】**

市内の妊婦（妊娠中期ごろが望ましい）

**【場所】**

歯科医師会に加入している市内の歯科医院、山口労災病院

**【内容】**

口腔内診査、健診結果判定、妊婦への指導

**③ 乳幼児健康診査**

成長の著しい乳幼児期に健康状態を確認し、早期に疾病、障害を発見し、適切な指導を行う。また、保護者等に対し育児全般に関する指導を行い、乳幼児の健康の保持増進を図る。

**【対象】**

1か月、3か月、7か月の乳児と1歳6か月、3歳6か月の幼児

**【場所】**

乳児：医療機関（個別） 幼児：保健センター、スマイルキッズ（集団）

**【内容】**

・乳児一般健康診査

出生届を受理する際に、1か月・3か月及び7か月の乳児健康診査票を交付。医療機関受診の結果、精密健康診査が必要と判定された児には、精密健康診査受診票を交付する。

また、有所見児に対しては、必要に応じ保健師が連絡をとり、訪問、すすくセミナー、すすく相談等で経過を観察、助言、指導を行う。

・幼児健康診査（1歳6か月児・3歳6か月児）

対象児の保護者宛に郵送された問診票の必要事項を自宅で記入の上、該当月に予約し受診。総合判定結果により、精密健康診査が必要と判定された児に、精密健康診査受診票を交付する。また、保健師の訪問指導やにこキッズ、発達クリニック、療育相談会等の専門療育機関を紹介する。

幼児健診未受診者の対策として、保育園や幼稚園と連携し受診を促すとともに安否確認を実施する。



## (5) 地区組織活動

### ① 母子保健推進員活動事業

母子保健施策を推進するために、各地域に母子保健推進員を配置し、母子保健事業への協力や周知、普及啓発を行い、市民と行政のパイプ役として積極的な子育て支援活動を展開することで、母子保健の向上を図る。

#### 【対象】

母子保健推進員

#### 【内容】

市長の委嘱を受けて、妊産婦、乳幼児等を訪問し、母性及び乳幼児の保健に関する問題点の把握と各種の申請を行っていない人や、母子保健事業の対象者が必要な施策を受けることが出来るようにするための活動を行う。

### ② 出生対策地域実践活動

「安心して生み、健やかに育つ環境づくり」を目指し、地域活動の実践により、子育てに対する地域ぐるみの支援体制の確立、地域住民の子育て意識の高揚を図る。

#### 【対象】

市内の未就園児とその保護者

#### 【場所】

児童館、地域交流センター、保健センター

#### 【内容】

七夕、クリスマス

### ③ 母子保健推進員の育成・支援

研修会を実施することにより、母子保健推進員の資質向上を図る。

#### 【対象】

母子保健推進員

#### 【内容】

年4回 研修会の開催

## (6) 訪問指導

妊産婦・乳幼児の健康診査の結果、保健指導を受けることが必要な人及び育児上必要があると認めるときは、母子保健法第11条及び第17条に規定する訪問指導を行う。

#### 【対象】

(妊産婦)

- ・ハイリスク妊婦、特定妊婦
- ・妊産婦健康診査の結果、支援が必要な妊産婦
- ・関係機関から依頼があった妊産婦

(新生児)

- ・第1子及び低出生体重児
- ・関係機関から依頼があった児

(乳児)

- ・全戸訪問対象児（母子保健推進員が面接できていない児）
- ・乳児健康診査の結果、支援が必要な児
- ・乳児健康診査未受診児
- ・養育支援（虐待等）が必要な児と保護者
- ・関係機関から依頼があった児

(幼児)

- ・幼児健康診査の結果、支援が必要である児
- ・幼児健康診査未受診児
- ・養育支援（虐待等）が必要な児と保護者
- ・関係機関から依頼があった児

【内容】

関係機関や医療機関と連携しながら保健師等が家庭訪問を実施し、母性又は乳幼児の健康の保持増進及び育児支援を行う。

## (7) 不妊治療費助成制度

次世代育成支援の一環として、不妊に悩む方々の不妊治療への経済的な負担の軽減を図るため、不妊治療費の一部を助成し、子どもを生き育てやすい環境づくりを推進する。

【対象】

市内の不妊治療を受けている戸籍上の夫婦  
(一般不妊治療は所得制限なし、事実婚も含む)

【内容】

健康増進課にて不妊治療費助成の申請を受け付けるとともに、相談窓口の紹介等を行う。

- ・一般不妊治療費助成制度  
医療保険適用の不妊治療費に対し1年度当たり3万円以内  
通算5年(3年目以降については医師が必要と認めたもの)
- ・人工授精費助成制度(申請事務のみ)  
医療保険適用外の人工授精費用に対し、1年度当たり9千円以内  
通算5年(3年目以降については医師が必要と認めたもの)
- ・不育症検査費助成制度(申請事務のみ) **拡充**  
先進医療として国が告示している不育症検査を国が認めた医療機関で実施した場合、1回の検査に係る費用の7割に相当する額(千円未満の端数は切り捨て、6万円が上限)を助成する。

## (8) 産後ケア事業

退院直後の母子に対し、心身のケア及び育児のサポート等を実施することにより、産後も安心して子育てができる支援体制の整備を図る。

### 【場所】

医療機関及び自宅

### 【対象者】

原則としておおむね産後1年未満の産婦及びその子のうち、家族等から十分な家事及び育児などの援助を受けられない者

### 【内容】

ショートステイ（宿泊型）、デイサービス（日中一時滞在型）、訪問型

- ・産婦の母体管理及び生活面の指導
- ・授乳（乳房ケアを含む。）、沐浴等の育児指導
- ・心のケア
- ・その他必要な保健指導

## (9) 産前産後サポート事業（マタニティひろば）

妊産婦等が抱える妊娠・出産や子育てに関する悩み等について、保健師等の専門家による相談支援を行うとともに妊産婦同士の相互交流により、家庭や地域での妊産婦等の孤立感の解消を図ることを目的とする。また、妊娠・出産・育児に関する正しい知識の習得により、妊産婦の健康管理の向上を図る。

### 【対象】

原則市内に在住する妊産婦とその家族

### 【場所】

スマイルキッズ、保健センター（厚狭地区複合施設内）、オンライン

### 【内容】 来所とオンラインで選択可能

1回3コース（年4回）

1回目 育児編「これで安心♪赤ちゃんのお世話をチャレンジ！」

- ・沐浴・育児体験（来所のみ）
- ・動画「沐浴編」「育児方法編」
- ・沐浴、育児に関する質問など

2回目 食育・歯科編「おいしい！簡単！クッキング！」

- ・妊娠中の食生活と歯科の講話
- ・調理実習と試食（来所のみ）

（産前産後ひろば）

3回目 交流編「スマイル♪みんなとつながろう！」

- ・子育て支援サービスについて
- ・母子保健推進員活動の紹介
- ・妊産婦さんと皆さんとの交流会
- ・助産師による講話と出産前後のリラクゼーション

## (10) 子育て世代包括支援センター・ココシエ

妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を実施するために、すべての妊産婦の状況を継続的に把握し、総合的な相談支援や必要に応じて関係機関と連携して支援プランを作成することを目的に設置する。

### 【場所】

スマイルキッズ内

### 【内容】

- ・妊産婦及び乳幼児等の実情を把握すること。
- ・妊娠・出産・育児に関する各種相談に応じ必要な情報提供・助言・保健指導を行うこと。
- ・支援プランを作成すること。
- ・保健・医療又は福祉の関係機関との連携調整を行うこと。

## (11) 出産・子育て応援事業 **新規 (R5.2~)**

### ① 伴走型相談支援

全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ。

### 【対象者】

全ての妊婦及び主に0歳から2歳の乳幼児を養育する子育て世帯

### 【内容】

(妊娠届出時) 妊娠届出時アンケートを記載してもらい、スマイル子育てガイド(妊娠期)を用いて面談等を実施

(妊娠8か月頃) 妊娠中アンケートを送付し、回答内容により面談等を希望する者及び妊婦の状況等から支援が必要と市が判断した者に面談等を実施

(出産後) 出産後アンケートを記載してもらい、スマイル子育てガイド(子育て期)を用いて面談を実施

### ② 出産・子育て応援給付

妊娠の届出を行った妊婦及び出生の届出を行った子育て世帯等に対し出産育児の負担軽減を図る出産・子育て応援給付金を支給する。

### 【給付の種類】

- ・ 出産応援給付金 妊娠1回につき5万円を支給
- ・ 子育て応援給付金 児童1人につき5万円を支給

## (12) 葉酸サプリメント配布事業 **新規**

生まれてくる子どもの先天的な神経管閉鎖障がい予防、妊娠期の貧血や妊娠期高血圧症候群の予防のために必要な葉酸を、妊娠を希望する女性が摂取することを推奨し、安心安全な妊娠、出産、育児及び子どもの健全な育成へとつなぐことを目的とする。

**【対象者】**

下記のいずれかに該当し、葉酸サプリメントの配布を希望する人。

※但し、③④については、他の自治体で葉酸サプリメントの配布を受けていない人

- ① 婚姻届を提出し、妊娠を希望する女性
- ② 妊娠届出書を提出し、母子健康手帳の交付を受けた妊婦
- ③ 他の自治体で婚姻届を提出した後、本市に転入し、妊娠を希望する女性
- ④ 他の自治体で妊娠届出書を提出した後、本市に転入した妊婦

**【配布本数】** ①③ 2本（150日分） ②④ 1本（75日分）

**【内容】** 葉酸サプリメントの配布を希望する者に対して、保健師、管理栄養士が葉酸摂取の必要性や摂取方法等の説明を行い、妊娠期の栄養について情報提供をする。

## 2 成人保健事業

### (1) 健康手帳交付

特定健診・保健指導等の記録、その他健康の保持のために必要な事項を健康手帳に記載し、自らの健康管理と適切な医療に資する。

**【対象】**

40歳以上の市民

**【内容】**

健康教育・健康診査・健康相談・訪問指導などの機会をとらえて市ホームページからダウンロードできることを周知する。

### (2) 健康相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行い、家庭における健康管理に資する。

#### ① 定例健康相談

**【日時・場所】**

厚狭地区複合施設 : 毎月第2火曜日 9時30分～11時30分

**【内容】**

血圧測定、体脂肪率測定、尿検査、みそ汁塩分濃度測定、健診結果説明及び保健指導・栄養指導、心の相談（ひきこもり、アルコール依存等） 他

#### ② その他の健康相談

健康教室や自治会、女性会、老人会等地域の健康教育や患者家族会に併せて生活習慣病予防・認知症予防・心の健康等健康づくり全般について実施。

#### ③ 随時健康相談、電話、来所、オンラインによる相談

### (3) 健康教育

生活習慣病の予防及び健康増進等、健康に関する正しい知識の普及を図ることにより、「自分の健康は自分で守る」という認識と自覚を高め、壮年期からの健康の保持増進に資する。

#### ① 糖尿病予防教室

糖尿病予備群の者が自らの生活習慣を振り返り、糖尿病予防のための生活習慣を身につけ、日常生活において継続することにより、糖尿病の発症を予防する。

**【対象】**

40～74歳までの糖尿病予防に関心のある市民

## 【内容】

4回1コース（年1回）

医師講演 「糖尿病の病態について」

講 話 「血糖値を改善するための運動」「コロナ禍での運動方法」

「血糖値を改善するための食事」

調理実習、運動実習 他

## ② 医師の講演会

専門医による講演会を開催することで市民が健康に関する知識を習得し、健康の保持増進を図る。

### 【対象】

市民

### 【内容】

年1回 健康推進員養成講座の第1回目に合わせて実施。

テーマ：「知識は宝物♪知ろう！生活習慣病と予防方法」

## ③ 健康体操

市民が自主的に集まり楽しく運動を行うために、運動の場を提供することにより運動習慣を身につけ生活習慣の改善につなげる。

### 【対象】

市民

### 【内容】

SOSおきよう体操、はつらつ山口健康体操、ストレッチ体操他、9か所の自主グループへ運営支援を年3回程度行う。

## （4）地区組織活動

### ① 健康推進員養成講座

生涯にわたる健康づくりを推進するため、栄養・運動・休養など生活習慣の改善を行うことで自分の健康問題を解決し、自分のみならず、家族から地域へと健康の輪を広げ、健康推進員として健康づくりを通して「元気な地域づくり」に寄与できる人を養成する。

#### 【対象】

市民

#### 【内容】

8回1コース（年1回）とし、健康づくりに関する講話、運動実技、医師の講演会など。

### ② 健康推進員の育成・支援

健康づくりのリーダーとして普及啓発に努め、地域住民の健康保持増進を積極的に推進していけるよう、健康推進員の資質向上を行う。

**【対象】**

健康推進員

**【内容】**

ウォーキング、健康体操、グループワーク、勉強会等の研修会。

**③ 健康推進員交流会**

健康推進員自身の健康づくりに役立てるとともに、他校区の健康推進員との交流を図るなど、仲間と楽しく健康づくりを行う機会を設ける。

**【対象】**

健康推進員

**【内容】**

ウォーキング・体操、食事、休養などの健康づくり活動の振り返りと健康推進員同士の交流。

**(5) 健康マイレージ・健幸アプリ 拡充**

健康寿命の延伸を目指して、市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組めるよう、行政・医療保険者・企業等が連携し、社会全体で継続して健康づくりを推進する環境の整備を図る。

**【対象】**

小学生以上の市民（在勤・在学を含む）

**【内容】**

県が実施する「やまぐち健康マイレージ事業」実施要綱に基づき実施する。検診受診等の健康づくりに取り組み、ポイントを貯めて、やまぐち健康づくり応援カードを受け取ると同時に市独自の取組である商品応募に参加できる。今年度新たに、応募者先着 20 名に商品券をプレゼントする。応援カードは、協力店で特典が利用できるなど、健康づくりを応援する。県と連携して協力店の拡大にも努める。その他、市内事業所が事業所単位で健康づくりに取り組む仕組みを取り入れ、働く世代の健康づくりにつなげる。また、県が実施している健幸アプリも同時に周知・推進し、こちらもポイントが貯まればマイレージ同様、商品応募に参加できる。

**(6) 健康診査**

がん、心臓病、脳血管疾患等生活習慣病対策の一環として、これらの疾患の早期発見をする。また診査の結果、必要に応じ、栄養や運動等に関する保健指導、健康管理に関する正しい知識の普及を行い、壮年期からの疾病予防と重症化予防をする。

**① 健康診査**

**【対象】**

医療保険者が行う健康診査を受ける機会のない人。

**【実施期間】**

6月1日から翌年1月31日までの8か月間



## 【内容】

問診、身体計測、血圧測定、検尿、血液検査、眼底検査（医師の判断により必要な人のみ）等

## ② 訪問健康診査

医療保険者が行う健康診査を受ける事の出来ない在宅の寝たきり又はこれに準ずる人及び介護者に対し、必要に応じ医師及び看護師の訪問による健康診査を行う。

## ③ がん検診

### 【対象】

- ・胃がん検診 市内の50歳以上、前年度検診を受けていない人
- ・大腸がん検診 市内の40歳以上の人
- ・肺がん検診 市内の40歳以上の人
- ・子宮頸がん検診 市内の20歳以上、前年度検診を受けていない女性
- ・乳がん検診 市内の40歳以上、前年度検診を受けていない女性
- ・前立腺がん検診 市内の50歳～70歳の男性

### 【日時・場所】

個別検診：6月1日から翌年1月31日までの8か月間、医療機関で実施。

集団検診：各種がん検診を特定健康診査等と同時に受けられるよう、保健センター、地域交流センターなどの会場で実施。

地区巡回検診：肺がん・結核検診を市内の地域交流センター、自治会館、スーパー等の駐車場など約50か所で実施。

### 【内容】

- ・胃がん検診 問診、胃部X線撮影又は胃内視鏡検査
- ・大腸がん検診 問診、便潜血反応検査
- ・肺がん検診 問診、胸部X線検査、（必要時）喀痰検査
- ・子宮頸がん検診 問診、視診、内診、細胞診、（必要時）子宮体がん検診、  
コルポスコープ診、エコー検査
- ・乳がん検診 問診、乳房X線検査
- ・前立腺がん検診 問診、血液PSA検査

## ④ 若者健康診査

他の制度（職場健診等）で受診する機会のない人を対象に、肥満、高血圧、脂質異常、貧血等の健康診査を実施し、若い時期から、生活習慣病予防に対する自己管理を啓発するとともに病気の早期発見及び重症化予防に努める。

### 【対象】

18歳から39歳の市民

### 【日時・場所】

③がん検診 に同じ

### 【内容】

問診・身体計測・血圧測定・尿検査・血液検査・医師診察・  
骨量測定（女性の希望者のみ個別検診で実施）

#### ⑤ 女性のがん検診普及啓発

9月のがん征圧月間、10月のピンクリボン月間に合わせて女性のがん（子宮・乳）の正しい知識を広め、検診の早期受診を勧める。

##### 【対象】

市民 「お試し乳がん検診」は市内の38歳女性（先着30名）

##### 【内容】

ピンクリボン月間中、市役所の玄関や市内のショッピングモール等での啓発活動や、38歳女性を対象に「お試し乳がん検診」を実施する。女性限定託児付の集団健診（若者健康診査（女性のみ）含む）を実施する。

#### ⑥ 新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業

クーポン券の送付及び個別の受診勧奨を行い、がん検診の受診率向上を目指す。また、精密検査になった人には確実に受診してもらえるよう受診勧奨を行う。

##### 【対象】

- ・クーポン券送付及び勧奨ハガキ送付  
子宮頸がん検診 平成14年4月2日～平成15年4月1日生の女性  
平成10年4月2日～平成11年4月1日生の女性  
乳がん検診 昭和57年4月2日～昭和58年4月1日生の女性
- ・胃がん検診勧奨ハガキ送付  
50歳代の国民健康保険被保険者で昨年度未受診者
- ・精密検査受診勧奨  
がん検診等で精密検査になった人の内、未受診者

##### 【内容】

子宮頸がん・乳がんの無料クーポン券送付  
子宮頸がん・乳がんの無料クーポン券送付後、クーポン券を利用して検診を受診していない方に勧奨ハガキを送付  
胃がんの勧奨ハガキを送付  
精密検査の未受診者に対して訪問・電話等で受診勧奨を行う

#### ⑦ 協会けんぽとの包括連携協定を活かしたがん検診受診率向上への取組

協会けんぽと包括連携協定を結ぶことで、協会けんぽ被扶養者に対して市が実施するがん検診について周知を図り、受けやすい体制を整備し受診率の向上を目指す。

### （7）訪問指導

療養上の保健指導が必要と認められる場合に、本人及びその家族などに対し保健師などが家庭を訪問して、その健康に関する問題を総合的に把握し、必要な指導を

行い、心身機能の低下の防止と健康の保持増進を図る。

**【対象】**

健康診査で要指導となった人や、がん検診で事後フォローの必要な人、市国保加入者、訪問看護情報提供書により把握した人、関係機関からの依頼など訪問指導が効果的と認められる人

**【内容】**

関係機関や医療機関と連携しながら、食生活を含む生活全般の生活指導や健康相談を行い、生活習慣の改善などに向けた助言を行う。

## **(8) 自殺対策強化事業**

### **① こころのサポーター養成講座**

うつ病や自殺に関する基礎知識、相手の心身の不調への気づき、相談機関へつなぐ技術等を有するサポーターを養成し、こころの健康を見守る地域づくりを推進する。

**【対象】**

市民、職域、市役所職員等

**【内容】**

2回1コースで、講義、ロールプレイ等を行う  
1回目は公開講座として、広く参加可能とする。

### **② 児童生徒の不登校ケース等に関する教育委員会・学校との連携強化**

### **③ 正しい知識の普及啓発及び相談窓口等の周知**

- ・小中学校での子ども市民教育推進事業への協力・実施
- ・地域、職域等での出前講座の実施
- ・広報、ラジオ、ホームページ等での相談窓口等の周知
- ・リーフレットの作成を行い市民に広く周知する

## **(9) ひきこもり支援 拡充**

ひきこもり状態にある者（半年以上、学校や会社に行かず、家族以外との親密な関係がもてない状態で、その主な原因が精神疾患とは考えにくい者）や家族が地域の中で相談できるよう支援する。

**【対象】**

ひきこもり状態にある者やその家族等

**【内容】**

相談支援窓口を「NPO法人ふらっとコミュニティひだまり」に委託し、相談体制を充実させるとともに相談窓口の周知を行う。

ひきこもりの相談を受けている専門職に対し、実態調査を行い、専門職の資質向上を図る。

## (10) 地域職域連携事業

地域保健と職域保健が連携することにより、青壮年期を対象とした健康づくりを推進することを目的に実施する。

また、団体や企業による健康づくりにおける環境整備等の取組が推進されることで個人・家族の生活習慣の改善、生活習慣病の発症・重症化予防の徹底につながり、健康寿命の延伸や生活の質の向上、企業の生産性の向上、医療費の適正化を目指す。

### 【対象】

市内の就業者及び事業所

### 【内容】

事業所を公募し、事業所が主体となり就業者自ら健康づくりに取り組めるよう支援する。

市が保有する健康に関する情報の提供

宇部地域・職域連携推進事業への協力

その他関係機関との連携・課題共有・情報収集

## (11) がん患者医療用補整具購入費助成事業

がん患者の心理的・経済的負担の軽減を図るため、がん治療により脱毛や乳房切除等によりウィッグや乳房補整具等の費用の一部を助成し、QOLの向上及び社会参加を促進する。

### 【対象】

- ・申請日時点で、山陽小野田市に住民票がある方
- ・がん治療による脱毛や乳房切除等により、ウィッグや乳房補整具等を必要としている方
- ・山口県アピアランスケア推進事業助成金の対象とならない方
- ・過去に本助成金を受けられていない方

### 【内容】

全頭かつら（装着に必要な頭皮保護用のネットを含む）、ケア帽子（医療用帽子）、胸部補整具（補整下着、エピテーゼ等）、乳がん用バスタイムカバー（温泉入浴着）等を購入した方に、購入費用の2分の1の額又は3万円のいずれか少ない方の額を助成する。（1人1回のみ）

### 3 健康づくり事業

#### (1) 健康増進計画推進事業

第2次山陽小野田市健康増進計画に基づき、健康増進計画推進委員会、健康・情報ステーション、健康づくり推進協議会等と関係機関と協働しながら計画を推進する。

##### ① ソーシャル・キャピタルの醸成に向けた取組

SOSかたつむりで行こう会（山陽小野田市健康増進計画推進委員会）が行う事業の支援及び計画の推進のための事業を実施。

##### ② 第14回SOS健康フェスタ

さまざまなイベントを通じて健康に関心を持ってもらう啓発事業。

###### 【日時】

令和5年11月19日（日）

###### 【場所】

厚狭地区複合施設

###### 【内容】

オンライン 令和5年11月12日（日）～30日（木）

イベント 令和5年11月19日（日）

#### (2) 健康で長生きのまちづくりフォーラムの開催

市民等が健康づくりに興味を持ち、主体的に健康づくりを考えるきっかけづくりにするとともに、健康ご長寿社会の実現に向けた諸施策の推進につなぐ。

###### 【日時】

令和5年9月24日（日）

###### 【場所】

山口東京理科大学

###### 【内容】

関係機関及び山口東京理科大学との連携を図り、フォーラムを開催  
大学開放デーと同時開催

#### (3) スマイルエイジング健康講座シリーズ（出前講座）

##### ① 市の出前講座

生活安全課が実施している出前講座の中の健康に関する講座を「スマイルエイジング健康講座」としてまとめ、周知するとともにシリーズの題目を増やしスマイルエイジングを推進する。

**【対象】**

市民及び企業

**【日時・場所】**

希望の日時に各場所に出向き出前講座を実施。

**【内容】**

乳幼児：乳幼児期からの食育のすすめ、むし歯予防、感染症予防、事故予防熱中症予防、新型コロナウイルス感染症等

小中学生：虫歯予防、がん予防、タバコ・お酒、食べ物や栄養について学ぼう、楽しく体を動かそう、こころの健康、新型コロナウイルス感染症等

成人：がん予防、糖尿病予防、こころの健康、タバコ・お酒、運動について熱中症予防、食から始める健康づくり、新型コロナウイルス感染症、健康遊具の体験等

**② 保健医療専門職が行う外部講師講座**

地域貢献等で自分の知識を活かしたいと考えている市役所以外の医療・保健等専門職を外部講師として登録し、シリーズ化するとともに市民や企業に提供する。

**【対象】**

外部講師登録：市内に在住・在勤の保健医療等専門職

講座の受講：市民及び企業

**【日時・場所】**

希望の日時に各場所に出向き出前講座を実施。ただし、外部講師の都合による

**【内容】**

運動：糖尿病と運動、肩の機能と肩こり、ウォーキング、姿勢改善他

睡眠時無呼吸症候群、がん予防、生活習慣病予防、サプリメント、感染症から身を守ろう、子育ての悩み「あれこれ」座談会他

**(4) スマイルエイジング強化月間事業**

スマイルエイジングを推進するにあたり、11月を「スマイルエイジング強化月間」として、重点的に様々な取組を展開し、健康への意識の醸成を図る。

市民が健康への関心を持つ機会を提供することで、健康について考え健康づくりに取り組めることを目的に実施する。

**【内容】**

- ・スマイルエイジング強化月間応援サポーターによる取組
- ・運動イベントの開催
- ・レシピ・手作り弁当コンテストの実施
- ・「たった5分！SOS おきよう体操を習慣にしよう！」の実施
- ・スマイルエイジングの普及啓発

**(5) スマイルエイジングウォーキング推進事業**

スマイルエイジングの4つの柱の一つである「運動」のなかでも歩くことに特化した事業を展開する。

#### 【内容】

- ・ウォーキングに関するホームページの充実
- ・ウォーキング講座の開催
- ・ウォーキングマップの配布
- ・ウォーキングマイスターの養成・育成

### (6) スマイルエイジング薬局事業

スマイルエイジングの推進に向け、市が設定した一定の取組を実施する薬局を「スマイルエイジング薬局」に認定し、市民の健康づくりを身近な地域でサポートできる健康拠点として、市薬剤師会、山口東京理科大学、行政の産学官連携のもと増やしていく。

#### 【認定要件の内容】

- ・連携体制の構築
- ・積極的な健康サポートの取組
- ・研修終了薬剤師の配置
- ・健康情報の発信
- ・市民への周知

### (7) こども市民教育推進事業への協力

将来を担うこどもに社会責任や、法の遵守、地域やより広い社会との関わりなどを教え、こども達が積極的に社会に参加し、責任と良識のある市民となることを目的として、学校教育課が実施している事業に対し健康づくりの側面から協力する。

#### 【内容】

- ・命のぬくもり
- ・食育
- ・虫歯予防
- ・禁煙
- ・がん予防
- ・適正飲酒
- ・SOSの出し方（自殺対策）

### (8) たばこ対策事業

禁煙指導及び受動喫煙対策を行うことにより、市民の生活習慣病の発症を予防し、健康の保持増進を図ることを目的とする。

#### 【対象】

市民及び企業等

#### 【内容】

- ・公共の場や職場における受動喫煙防止対策  
受動喫煙対策に関する調査を実施
- ・未成年の喫煙防止対策  
教育委員会と連携し、小・中学生を対象とした健康教育の充実  
高校生を対象とした健康教育の実施
- ・禁煙支援  
禁煙希望者に対して健康相談などの機会を通じて医療機関(禁煙外来)、薬局等を紹介するなど対象者に応じた効果的な支援の実施
- ・たばこ対策推進のための環境づくり  
喫煙と健康に関する正しい知識の普及啓発

(市広報、市ホームページの活用、出前講座、関係機関との連携)

## (9) 歯科保健事業

胎児期から高齢期に至るライフステージに加え、妊産婦等、歯・口腔の健康づくりを行うことにより、市民の生活習慣病の発症を予防し、健康の保持増進を図ることを目的とする。

### 【対象】

市民等

### 【内容】

- ・ 情報収集および提供
  - 歯科保健に関する現状把握及び情報発信・共有
  - 歯と口の健康週間等国民・県民運動の推進
  - 広報活動の実施（市広報、FM、市ホームページの活用等）
- ・ 連携・協力体制の整備
  - 歯科医師及び歯科衛生士、幼稚園・保育園・小学校・中学校、地区組織等
- ・ 歯科保健事業の実施
  - ① ライフステージごとの歯・口腔の健康づくりに関する正しい知識の普及啓発  
保健事業等における啓発、地域における健康教育等の充実
  - ② 歯科健康診査の実施
    - 1歳6か月児歯科健康診査、3歳児歯科健康診査、妊婦歯科健康診査の実施



## 4 食育事業

### (1) 食育推進計画の推進

第2次山陽小野田市食育推進計画に基づき、食をめぐる様々な課題を解決すべく、個々の生活環境、身体状況等に即した「食」を中心とした具体的な指導を行い、食育を総合的かつ計画的に進める。

#### 【内容】

市民や各団体等のライフステージや食課題に応じた食生活改善に関する講座を実施。

また、食生活改善推進協議会等の協力を得て、調理実習を含めた生活習慣病予防のための健康教室等を実施する。

#### ①ねたろう食育博士養成講座

地域住民が生涯を通じた健康づくりを実践するために、食に関する正しい知識を学ぶことで健全な食生活を実践し、食育の大切さをPRできる人材を養成する。

#### 【対象】

小学生以上の市民（在勤・在学含む）

#### 【内容】

体験型の食育講座の開催（年5回）

食事のバランス、朝食の大切さ、減塩について、食品成分表示の見方、歯の健康、市民健康体操、野菜づくり、地産地消、生産者との交流  
食事のマナー、調理実習、食エコなど

#### ②ねたろう食育博士育成・支援

地域住民が生涯を通じた健康づくりを実践するために、食に関する正しい知識を学ぶことで健全な食生活を実践し、食育の大切さをPRできるよう支援する。

#### 【対象】

ねたろう食育博士認定者

#### 【内容】

ねたろう食育博士が実施する野菜摂取、朝食の大切さ等の食育に関する啓発、料理講習会、試食会などの活動支援

#### ③もぐもぐはかせ教室（キッズキッチン）

未就園児の食課題に応じて、その保護者が、食に対する不安や課題を解決することで正しい食生活を身につけること。また、未就園児が食に関心をもつことを目的とする。

#### 【対象】

1歳半～3歳児とその保護者

#### 【場所】

スマイルキッズ

#### 【内容】

野菜摂取、おやつ役割、味付けと味覚のいずれかをテーマとした講話、簡単な試食など（年4回）

#### ④ミニしょくいくはかせ教室（キッズキッチン）

幼少期の頃から食体験を増やし、食の知識や料理技術の習得、食事のマナーなどを総合的に学び、食に関心をもつこと。また、その保護者が家庭での食育を実践することを目的とする。

##### 【対象】

3歳半～就学前 ※保護者は見学のみ

##### 【場所】

スマイルキッズ

##### 【内容】

食品衛生、食事のマナー、五感の形成などをテーマとした調理体験、講話、簡単な試食など（年20回）

#### ⑤ねたろう食育ネットワーク活動支援

第2次山陽小野田市食育推進計画の推進に当たり、市内幼稚園、保育園、小学校、中学校の連携を図り総合的かつ計画的に推進できるよう支援する。

##### 【対象】

市内幼稚園、保育園、小学校、中学校の食育担当者

##### 【内容】

ねたろう食育ネットワークが開催する食育ネットワークだよりの発行、朝食に関する実態調査、歯の健康及び食育に関する啓発などの活動支援。

#### ⑥随時電話、来所による個別栄養相談

食生活に関する様々な問題を共に解決するため、対象者の健康保持増進に必要な情報を対象者やその家族に提供し、相談にあたる。

##### 【対象】

市民

#### ⑦野菜摂取及び減塩プロジェクト

糖尿病、高血圧、脂質異常症などの疾病を予防するため、野菜摂取増加や減塩を心がける市民を増やす。

##### 【内容】

##### ・啓発の強化

市広報の活用、FMスマイルウエ〜ブの活用、食育に関する展示、ホームページ食育コーナーへの掲載、イベント等を活用した啓発、食育に関するツールの活用（食育ランチョンマット、食育レシピ集）、塩分濃度計の貸し出し

##### ・食育ネットワーク体制の充実

##### ・食環境整備の検討

## (2) 地区組織活動

### ①食生活改善地区組織活動

地区住民の健康づくりを担い、特に食を切り口としたボランティアとして、実践活動の推進のため食生活改善推進協議会を組織する。

#### 【内容】

市の保健事業への協力のほか、地域交流センターや児童館と連携をとりながら、幅広い年齢層を対象に、料理教室の開催、対話訪問、検診の受診勧奨、地域の実情にあった食生活に関する情報提供など地域に根付いた活動を行う。

### ②食生活改善推進員の育成・支援

研修会等を実施することにより、地区住民の健康の保持増進に寄与する食生活改善推進員の資質の向上を図る。

#### 【内容】

- ・研修会の開催（合同研修会 年3回、支部研修会 2支部×5回）
- ・校区研修支援 8会場×各1回
- ・市広報「健幸 recipe」（毎月1日号）監修

### ③食育講演会の開催

山陽小野田市食生活改善推進協議会が主体となり、地域住民が笑顔で年を重ねることができるよう、食を切り口とした健康づくりを実践するために、食に関心をもつ機会として食育講演会を開催する。

#### 【日時】

令和5年10月15日（日）

#### 【場所】

市民館文化ホール

#### 【内容】

食育講演会の開催  
食育に関する展示及びチラシ配布等普及啓発  
関係機関によるブース出展

## 5 感染症予防事業

### (1) 結核検診

結核の発症を早期に発見し、他者への感染を未然に防ぐ目的で実施。

**【対象】**

65歳以上の市民

**【日時・場所】**

個別検診：6月1日から翌年1月31日までの8か月間、医療機関で実施。

集団検診：各種がん検診を特定健康診査等と同時に受けられるよう、保健センター、地域交流センターなどの会場で実施。

地区巡回検診：肺がん・結核検診を市内の地域交流センター、自治会館、スーパー等の駐車場など約60か所で行う。

**【内容】**

問診、胸部X線検査

### (2) 予防接種

予防接種法に基づき実施する。

#### ① A類疾病の定期予防接種

**【対象】** 予防接種法に基づく対象年齢

**【種類】** BCG、破傷風、百日せき、ジフテリア、急性灰白髄炎（ポリオ）、麻疹、風しん、日本脳炎、水痘、B型肝炎、ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん）、ヒブ感染症、小児の肺炎球菌感染症、風しん第5期、ロタウイルス

**【場所】** 医療機関

#### 子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種

**【対象】** 平成9年4月2日生まれから平成19年4月1日生まれまでの女性で子宮頸がんワクチン接種を合計3回受けていない者

**【期間】** 令和7年3月31日まで

**【種類】** 2価（サーバリックス®）、4価（ガーダシル®）、9価（シルガード®9）

**【場所】** 医療機関

#### ② B類疾病定期予防接種

**【対象】**

（インフルエンザ）

- ・ 65歳以上の市民
- ・ 60歳以上65歳未満の市民であって、心臓、腎臓、又は、呼吸器の機能に自己の周辺の日常生活行動が極端に制限される程度の障害を有する

者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する人

(成人用肺炎球菌ワクチン)

- ・令和5年度中に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる市民（経過措置が平成31年度～令和5年度まで延長）
- ・60歳以上65歳未満の市民であって、心臓、腎臓、又は呼吸器の機能に自己の身の日常生活行動が極端に制限される程度の障害を有する者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する人

※いずれも、今までに肺炎球菌ワクチン（23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン）を接種したことがない人

【種類】

インフルエンザ、成人用肺炎球菌

【場所】

医療機関等

### ③風しんの追加的対策

【対象】昭和37年4月2日生まれから昭和53年年4月1日生まれまでの男性

【期間】令和7年3月31日まで

【種類】風しん抗体検査、風しん予防接種

※風しん抗体検査の結果「風しんの十分な量の抗体がなかった」者は風しん予防接種を接種する。

【場所】医療機関、特定健診または事業所健診の機会を活用

## 6 地域医療対策事業

### (1) 一次救急医療 **変更**

#### ① 急患診療所事業(山陽小野田市急患診療所は令和5年3月31日閉所)(小児科)

医療機関の開いていない時間帯の内、休日の小児科の診療所を開設することにより、一次救急医療の受け皿を確保する。なお、診療場所は、宇部市休日・夜間救急診療所で実施する。

＜＜宇部市休日・夜間救急診療所日時＞＞

診療時間	開設日
19時30分～23時	月曜日～水曜日、金曜日
18時～23時	木曜日、土曜日
9時～12時、13時～17時	日曜日、祝日、盆(8/14～16)、年末年始(12/30、1/2、1/3)

(※令和5年10月から小児科の在宅当番医を宇部市休日・夜間救急診療所において実施予定)

#### ② 休日応急医(内科・外科)

医療機関の開いていない休日に、一次救急医療の受け皿を確保する。

##### 【内容】

休日(9:00～12:00、13:00～17:00)に内科系と外科系の医療機関を1箇所ずつ、山陽小野田医師会の協力により開設する

##### 【場所】

各当番の医療機関

### (2) 二次救急医療

#### ① 輪番病院

医療機関の開いていない時間帯の二次救急医療の受け皿を確保する。

##### 【内容】

広域医療圏内(宇部・山陽小野田・美祢地域)にある8つの総合病院において、1日1病院の当番制で二次救急医療を実施する。

#### ② サポート病院

輪番病院が手術中等で対応ができない場合に、代わりに二次救急医療の受け皿となる。

##### 【内容】

上記の8つの病院に4病院を加えた12病院で、1日2病院のサポート病院体制をとる。

#### ③ 救急安心センター事業(#7119)

県民が病気やけがをした際に共通の短縮ダイヤル(#7119)に電話を掛ける

ことにより、医療相談や受診可能な医療機関等の案内を受けることができる相談窓口を山口県が設置している。

**【内容】**

24時間体制で相談員（看護師）が2回線に対応し、専門的判断が必要なときは医師が相談員に助言を行う。

**（3） その他**

- ・ 地域医療対策連絡会議を年1回開催
- ・ 市内の公共施設へAEDを設置し、市ホームページにAED設置マップを掲載
- ・ やまぐち医療情報ネットワークシステム運営負担事業
- ・ 公的病院支援事業（小野田赤十字病院）
- ・ 産科医等確保支援事業
- ・ 小児救急地域医療学講座 新規

## 7 新型コロナウイルス対策事業

### (1) 地域外来・検査センター事業（令和5年5月7日まで）

新型コロナウイルス感染症について、迅速に検査を受けることができるように、山口県からの委託により地域外来・検査センターを設置し運営するものである。

**【設置開始年月日】**

令和2年10月5日

**【対象】**

登録医療機関の医師が、新型コロナウイルス感染症の検査を必要と判断した人

**【検査方法】**

抗原定量検査

**【内容】**

- ・登録医療機関から検査予約の受付
- ・登録医療機関において検体採取を行う
- ・検体回収を行い、検査機関へ搬送
- ・検査結果を医療機関等へ連絡

### (2) 新型コロナウイルスワクチン接種事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大及び重症化を防ぐ目的として、希望者が新型コロナウイルスワクチン接種を受けることが出来る体制整備を行うものである。接種券の発送を行い、予約受付、集団接種会場での接種の実施、接種できる医療機関の確保を行う。

### (3) 母子保健事業における新型コロナウイルス対策

新型コロナウイルスの感染拡大防止を行いながら母子保健事業を安全に遂行する。

**【対象】**

子育て世代包括支援センターココシエ、乳児全戸訪問、養育支援訪問の母子保健業務を行う職員及び母子保健推進員、母子保健事業利用者

**【内容】**

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するためのマスク、消毒薬等の購入

### (4) 新型コロナウイルス感染症に関連する相談

新型コロナウイルス感染症全般に関する相談に電話及び来所に対応する。



## II 令和4年度保健事業実績

各事業の概要については、それぞれ参照ページを記載していますので、御参照ください。

### 1 母子保健事業

#### (1) 母子健康手帳交付 (P4 参照)

< 交付状況：妊婦の実情把握 >

(件数)

年 度		H30	R1	R2	R3	R4
交付数		396	405	345	349	289
内 訳	妊娠届	384	383	334	337	283
	双胎（再掲）	4	6	2	4	3
	再交付	8	16	9	8	3

< 令和4年度妊娠届出時妊婦の年齢別妊娠週数別内訳 >

(件数)

	11週以内	12～19週	20～27週	28週以上	不詳	計	(再掲) 出生後
20歳未満	4	0	0	1	0	5	0
20～24歳	28	2	0	1	0	31	0
25～29歳	94	3	0	0	0	97	0
30～34歳	74	0	0	0	0	74	0
35～39歳	69	0	0	0	0	69	0
40～44歳	7	0	0	0	0	7	0
45歳以上	0	0	0	0	0	0	0
計	276	5	0	2	0	283	0

< 20歳未満の妊娠届出数状況 >

(件数)

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
19歳	3	6	3	4	3
18歳	3	4	2	2	1
17歳	0	1	1	1	0
16歳	0	0	0	2	1
15歳	0	0	0	0	0

< 出生数状況 >

年	H30	R1	R2	R3	R4
出生数 (人)	426	363	351	322	327

資料 人口動態調査

## (2) 健康相談 (P4~P5 参照)

### ①すくすく相談

<実施状況>

年 度		H30	R1	R2	R3	R4
実施回数 (回)		24	21	19	20	24
乳児	相談者数(人)	142	94	37	58	54
	延相談者数(人)	507	299	71	96	106
幼児	相談者数(人)	54	29	15	13	13
	延相談者数(人)	233	137	39	27	35
合計	相談者数(人)	196	123	52	71	67
	延相談者数(人)	740	436	110	123	141

### ②就学時健康診査時の健康相談

<実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
回数(回)	12	12	12	11	11
人数(人)	185	220	178	195	175

### ③年中児発達相談会

<実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
園訪問対象(人)	95	99	84	93	106
相談会回数(回)	2	2	2	2	2
相談会参加者(人)	19	18	18	14	20

### ④心理相談

<実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
回数(回)	11	10	14	12	10
人数(人)	25	28	34	22	18

※県事業

R4年度実績 療育相談会(1回 2人)、発達クリニック(1回 2人)

## ⑤ 随時健康相談

< 電話相談状況 >

年 度		H30	R1	R2	R3	R4
妊婦	相談者数(人)	37	49	52	34	30
	延相談者数(人)	44	65	69	41	32
産婦	相談者数(人)	358	315	322	303	284
	延相談者数(人)	366	343	324	323	294
新生児	相談者数(人)	336	297	289	288	281
	延相談者数(人)	337	303	296	301	283
乳児	相談者数(人)	33	69	56	24	39
	延相談者数(人)	47	100	73	44	50
幼児	相談者数(人)	130	184	172	162	221
	延相談者数(人)	165	247	260	248	281
児童	相談者数(人)	0	1	1	0	0
	延相談者数(人)	0	1	1	0	0
その他	相談者数(人)	9	16	21	14	22
	延相談者数(人)	14	47	42	24	41
合計	相談者数(人)	903	931	913	825	877
	延相談者数(人)	973	1106	1065	981	981

< 来所相談状況 >

年 度		H30	R1	R2	R3	R4
妊婦	相談者数(人)	108	143	150	153	138
	延相談者数(人)	125	152	156	154	147
産婦	相談者数(人)	24	35	16	20	21
	延相談者数(人)	31	42	23	23	30
新生児	相談者数(人)	9	24	14	20	16
	延相談者数(人)	11	30	18	22	19
乳児	相談者数(人)	126	235	169	173	194
	延相談者数(人)	138	306	309	295	382
幼児	相談者数(人)	152	186	153	136	170
	延相談者数(人)	156	215	216	217	276
児童	相談者数(人)	0	0	0	0	0
	延相談者数(人)	0	0	0	0	0
その他	相談者数(人)	82	91	65	51	55
	延相談者数(人)	97	99	74	57	57
合計	相談者数(人)	501	714	567	553	594
	延相談者数(人)	558	844	796	768	911

### (3) 健康教育 (P5～P6 参照)

#### ① マタニティひろば

<実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
実施回数 (回)	10	11	4	16	15
受講者数 (人)	89	88	7	80	61
受講者延数 (人)	167	118	10	104	83

※R2 以降はオンラインも同時開催

#### ② すくすくセミナー

##### A. 離乳食ひろば

<実施状況>

年 度	R4
実施回数 (回)	4
受講者延数 (組)	33

##### B. あんしん子育てひろば

<実施状況>

年 度	R4
実施回数 (回)	2
受講者延数 (組)	34

【参考】 R3 年度までは離乳食ひろばとあんしん子育てひろばを育児学級として実施

<実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3
実施回数 (回)	12	11	7	6
受講者延数 (組)	126	94	59	31

##### C. 幼児食ひろば (R3 年度まではステップアップ教室)

<実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
実施回数 (回)	4	4	3	2	4
受講者数 (組)	49	39	21	14	26

#### ③ にこキッズ☺ (R1 年度までげんきっこクラブ)

<実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
実施回数 (回)	24	20	18	19	22
参加者数 (人)	18	11	21	19	18
参加者延数 (人)	166	96	123	111	139

#### ④ 随時健康教育

<実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
実施回数（回）	20	45	2	2	1
参加者数（人）	288	1375	5	32	10

※R1年度から健康教育（依頼分）についてはスマイルエイジング健康教育（出前講座）で計上

### （４） 健康診査（P6～P7参照）

#### ① 妊産婦健康診査

<実施状況>

	年 度	H30	R1	R2	R3	R4
	対象者数（人）	384	383	334	337	283
1回目	受診者数（人）	377	382	332	338	284
	受診率（％）	98.2	99.7	99.4	100.3	100.4
2回目	受診者数（人）	384	351	333	315	282
	受診率（％）	100.0	91.6	99.7	93.5	99.6
3回目	受診者数（人）	384	340	334	310	285
	受診率（％）	100.0	88.8	100.0	92.0	100.7
4回目	受診者数（人）	392	337	348	315	283
	受診率（％）	102.1	88.0	104.2	93.5	100.0
5回目	受診者数（人）	391	332	340	310	293
	受診率（％）	101.8	86.7	101.8	92.0	103.5
6回目	受診者数（人）	390	328	335	303	292
	受診率（％）	101.6	85.6	100.3	89.9	103.2
7回目	受診者数（人）	387	331	320	313	290
	受診率（％）	100.8	86.4	95.8	92.9	102.5
8回目	受診者数（人）	398	348	318	327	299
	受診率（％）	103.6	90.9	95.2	97.0	105.7
9回目	受診者数（人）	395	337	302	315	283
	受診率（％）	102.9	88.0	90.4	93.5	100.0
10回目	受診者数（人）	381	349	314	313	284
	受診率（％）	99.2	91.1	94.0	92.9	100.4
11回目	受診者数（人）	371	342	310	314	291
	受診率（％）	96.6	89.3	92.8	93.2	102.8
12回目	受診者数（人）	354	325	297	288	272
	受診率（％）	92.2	84.9	88.9	85.5	96.1

13回目	受診者数 (人)	297	255	241	248	219
	受診率 (%)	77.3	66.6	72.2	73.6	77.4
14回目	受診者数 (人)	192	153	152	153	139
	受診率 (%)	50.0	39.9	45.5	45.4	49.1
B型 肝炎	受診者数 (人)	377	381	332	338	284
	受診率 (%)	98.2	99.5	99.4	100.3	100.4
C型 肝炎	受診者数 (人)	377	381	332	338	284
	受診率 (%)	98.2	99.5	99.4	100.3	100.4
子宮頸 がん	受診者数 (人)	376	379	332	338	283
	受診率 (%)	97.9	99.0	99.4	100.3	100.0
クラミ ジア	受診者数 (人)	376	358	331	319	297
	受診率 (%)	97.9	93.5	99.1	94.7	104.9
産後 2週間	受診者数 (人)	373	330	295	325	291
	受診率 (%)	97.1	86.2	88.3	96.4	102.8
産後 1か月	受診者数 (人)	386	345	330	323	309
	受診率 (%)	100.5	90.1	98.8	95.8	109.2

## ②多胎妊婦健康診査 (R4 年度から実施)

	R4
対象者数 (人)	5
受診者数 (人)	0
受診率 (%)	0.0

※R4 の対象者の内、2 人は R3 年度に妊娠届を提出した方

## ③ 妊婦歯科健康診査

< 実施状況 >

年 度	R2	R3	R4
対象者数 (人)	334	337	283
受診者数 (人)	143	145	145
受診率 (%)	42.8	43.0	51.2
所見なし	64	51	39
要指導	64	77	79
要治療	15	17	27

※R2 年度から開始

#### ④ 乳幼児健康診査

< 実施状況 >

年 度		H30	R1	R2	R3	R4
1 か月児	対象者数(人)	415	353	334	336	329
	受診児数(人)	407	343	332	325	305
	受診率(%)	98.1	97.2	99.4	96.7	92.7
	有所見児数(人)	63	50	29	41	22
	有所見率(%)	15.5	14.6	8.7	12.6	7.2
3 か月児	対象者数(人)	428	367	352	322	356
	受診児数(人)	428	359	349	315	338
	受診率(%)	100.0	97.8	99.1	97.8	94.9
	有所見児数(人)	43	47	28	27	14
	有所見率(%)	10.0	13.1	8.0	8.6	41.4
7 か月児	対象者数(人)	434	391	367	346	359
	受診児数(人)	451	389	341	340	328
	受診率(%)	103.9	99.5	92.9	98.3	91.4
	有所見児数(人)	48	41	22	35	28
	有所見率(%)	10.6	10.5	6.5	10.3	8.5
1 歳 6 か月児	対象者数(人)	446	455	377	348	355
	受診児数(人)	442	417	416	318	350
	受診率(%)	99.1	91.6	110.3	91.4	98.6
	有所見児数(人)	54	67	70	36	48
	有所見率(%)	12.2	16.1	16.8	11.3	13.7
	う歯保有児数(人)	6	4	5	5	5
	う歯罹患率(%)	1.4	1.0	1.2	1.6	1.4
	一人当たりう歯数(本)	0.05	0.03	0.04	0.05	0.03
3 歳 6 か月児	対象者数(人)	517	466	434	453	375
	受診児数(人)	500	404	480	412	384
	受診率(%)	96.7	86.7	110.5	90.9	102.4
	有所見児数(人)	138	97	134	115	133
	有所見率(%)	27.6	24.0	27.9	27.9	34.6
	う歯保有児数(人)	107	73	77	65	53
	う歯罹患率(%)	21.4	18.1	16.0	15.7	13.8
	一人当たりう歯数(本)	0.7	0.6	0.5	0.8	0.4

<令和4年度結果内訳>

	1か月児	3か月児	7か月児	1歳6か月児	3歳6か月児
異常なし (人)	283	324	300	302	251
要観察 (人)	9	10	15	25	64
要精査 (人)	3	0	5	11	53
要治療 (人)	1	1	0	0	1
医療管理中(人)	9	3	8	12	15
合計	305	338	328	350	384

## (5) 地区組織活動 (P8 参照)

### ① 母子保健推進員活動事業

<母子保健推進員数>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
母子保健推進員数 (人)	47	47	47	47	46

<活動状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
家庭訪問実施数 (回)	727	614	443	511	531
保健事業協力 (延べ人数)	268	251	63	88	156

### ② 出生対策地域実践活動

<活動実施状況>

年 度		H30	R1	R2	R3	R4
子育てサークル 活動	実施回数 (回)	44	30	3	17	24
	参加者 (人)	1,277	810	17	164	289
地域交流会 (ミニ運動会)	参加者 (親)	66	72	—	—	—
	参加者 (子)	69	86	—	—	—

※地域交流会：R2年度～R4年度は中止

### ③ 母子保健推進員の育成・支援

<研修会実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
研修会回数 (回)	4	4	3	4	4
参加者延数 (人)	144	166	119	141	155

### ④ 母子保健推進員と地区担当保健師との交流会

<研修会実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
実施回数 (回)	9	11	8	9	9
参加者延数 (人)	45	46	45	42	42



## (6) 訪問指導 (P8 参照)

<実施状況>

(件数)

年 度	H30		R1		R2		R3		R4		
	保健師	母推	保健師	母推	保健師	母推	保健師	母推	保健師	母推	
実人数	458		450		491		421		550		
内 訳	延人数	533	727	568	614	597	443	479	511	608	531
	妊婦	30	327	55	314	33	218	9	256	22	254
	産婦	197	3	167	0	178	0	161	0	191	0
	新生児	130	0	130	0	140	0	147	0	171	0
	低体重児	13	0	5	0	6	0	2	0	6	0
	乳児	83	397	73	300	120	225	40	255	79	277
	幼児	78	0	116	0	108	0	107	0	119	0
	その他	2	0	22	0	12	0	13	0	20	0

## (7) 不妊治療費助成制度 (P9 参照)

<助成状況>

(件数)

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
一般不妊治療費助成	60	57	50	51	39
特定不妊治療費助成	51	58	50	82	9
人工授精費助成	28	30	21	21	15

(※特定不妊治療費、人工授精費については進達件数)

## (8) 産後ケア事業 (P10 参照)

<実施状況>

(人)

種 類		H30	R1	R2	R3	R4
デイサービス型	実人数 (人)	0	0	0	0	1
	利用日数 (日)	0	0	0	0	1
ショートステイ型	実人数 (人)	0	2	0	4	1
	利用日数 (日)	0	11	0	17	3
アウトリーチ型 (訪問型)	実人数 (人)	0	1	1	4	3
	利用日数 (日)	0	5	1	6	3

※平成30年度から開始

## (9) 子育て世代包括支援センター・ココシエ (P11 参照)

母子保健事業実績のうち、ココシエで対応した①②は再掲で掲載。

### ①妊婦の実情把握 (再掲：P30 母子手帳交付)

<妊婦の面接による把握件数>

内 容	H30	R1	R2	R3	R4
妊娠届	314	287	251	256	209
転入妊婦	21	26	12	25	21

### ② 妊娠・出産・育児に関する各種相談 (再掲：P32 電話相談、来所相談)

<電話相談状況>

対象別		H30	R1	R2	R3	R4
妊婦	実人数	14	21	20	24	7
	延人数	18	26	22	24	7
産婦	実人数	334	291	274	271	266
	延人数	342	295	276	271	269
新生児	実人数	325	276	272	274	268
	延人数	325	280	274	275	269
乳児	実人数	8	18	18	4	6
	延人数	13	23	21	4	8
幼児	実人数	7	15	14	8	2
	延人数	11	17	16	9	3
児童	実人数	0	0	0	0	0
	延人数	0	0	0	0	0
その他	実人数	9	10	14	5	7
	延人数	14	15	14	6	7
合計	実人数	697	631	612	586	556
	延人数	723	656	623	589	563

< 来所相談状況 >

対象別		H30	R1	R2	R3	R4
妊婦	実人数	105	141	146	149	138
	延人数	122	148	148	150	147
産婦	実人数	24	23	16	19	20
	延人数	31	30	23	22	29
新生児	実人数	7	22	13	18	14
	延人数	9	27	14	20	17
乳児	実人数	118	232	160	168	189
	延人数	123	299	295	289	377
幼児	実人数	116	174	117	105	139
	延人数	120	203	180	181	240
児童	実人数	0	0	0	0	0
	延人数	0	0	0	0	0
その他	実人数	82	88	63	51	55
	延人数	97	95	70	57	57
合計	実人数	452	680	515	510	555
	延人数	502	802	730	719	867

③支援プラン作成

	H30	R1	R2	R3	R4
プラン作成件数	7	10	6	16	9

④養育支援訪問事業

	H30	R1	R2	R3	R4
対象者数	14	18	28	20	23
訪問件数（実）	13	13	22	13	21
訪問件数（延）	33	63	47	25	53

⑤ 保健・医療又は福祉の関係機関との連携調整

< 会議等の出席回数状況 >

	H30	R1	R2	R3	R4
個別支援会議	32	10	9	6	15
その他	10	19	17	19	22

<令和4年度関係機関との連絡調整先状況> (延件数)

	妊産婦等	乳幼児		妊産婦等	乳幼児
医療機関	107	44	警察署	0	0
市他課	19	5	保育園・幼稚園・小学校	0	1
他市町	40	27	その他	0	0
合計 243 件					

(10) 出産・子育て応援事業 (P11 参照)

① 伴走型相談支援 ※令和5年2月6日以降(事業開始後)の実績数

<相談件数>

	R4
計	3

<面談状況>

内容		R4
妊娠届後	対象者数	45
	面談実施数	45
妊娠7~8か月頃 (希望者のみ)	対象者数	44
	面談実施数	2
出産後	対象者数	45
	面談実施数	15

※出産后面談は出生後4か月まで  
対象者のうち令和5年度に面談実施予定者  
25名

<アンケート提出数>

内容		R4
妊娠届後	対象者数	45
	提出数	45
妊娠7~8か月頃 (希望者のみ)	対象者数	44
	提出数	39
出産後	対象者数	45
	提出数	15
遡及	対象者数	430
	提出数	421

※令和4年4月1日以降、令和5年2月5日以前に妊娠の届出を行った妊婦及び出生の届出を行った子育て世帯等に対し、遡及対応としてアンケートを送付

② 出産・子育て応援給付

<申請・給付件数>

内容		R4
出産応援給付金	対象者数	45
	申請・給付数	40

● 遡及対応

内容		R4
	対象者数	430
出産応援給付金	申請・給付数	421
子育て応援給付金	申請・給付数	270

※令和4年4月1日以降、令和5年2月5日以前に妊娠の届出を行った妊婦及び出生の届出を行った子育て世帯等に対し、遡及対応として申請・給付を実施

## 2 成人保健事業

### (1) 健康手帳交付 (P13 参照)

< 交付状況 >

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
交付数 (冊)	112	53	15	13	4

※H30 年度から交付は残数のみとなり、ホームページからのダウンロードを推進している。

### (2) 健康相談 (P13 参照)

< 実施状況 >

年 度		H30	R1	R2	R3	R4
定 例	実施回数 (回)	12	11	9	10	12
	相談者延数 (人)	102	90	62	52	75
その他	実施回数 (回)	21	9	1	1	2
	相談者延数 (人)	57	167	5	9	14

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
電話相談者延数 (人)	110	90	101	155	123
来所相談者延数 (人)	7	11	20	9	15

### (3) 健康教育 (P13~P14 参照)

#### ① 糖尿病予防教室

< 実施状況 >

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
受講者数 (人)	26	14	11	16	12

#### ② 医師の講演会 (※再掲：P45 随時健康教育)

< R4 年度実施状況 >

場 所	テーマ	講 師	受講人数 (人)
厚狭地域交流センター	生活習慣病と予防方法	関 耕三郎先生	23人

#### ③ 健康体操

< 実施状況 >

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
実施場所数 (箇所)	10	11	9	9	9
実施回数 (回)	271	265	179	170	246
参加延人数 (人)	3,645	3,194	2,081	1,924	2927

<再掲：健康体操支援実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
支援回数(回)	28	25	21	26	28
参加人数(人)	127	103	92	121	114
参加延人数(人)	277	261	210	262	246

#### ④ 随時健康教育

<実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
実施回数(回)	17	9	10	3	4
受講実人数	899	364	204	79	355
受講延人数(人)	899	364	204	79	355

※R1年度から健康教育(依頼分)についてはP48 スマイルエイジング健康教育(出前講座)で計上

### (4) 地区組織活動 (P14 参照)

#### ① 健康推進員養成講座

<実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
受講人数(人)	10	12	7	9	8
受講延人数(人)	61	95	49	71	64

※R1年度末時点での健康推進員は359名となった。

#### ② 健康推進員の育成・支援

<実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
実施回数(数)	20	22	18	20	19
参加延人数(人)	377	303	219	263	275

#### ③ 健康推進員交流会

<実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
実施回数(回)	1	1	—	1	1
参加延人数(人)	33	44	—	22	23

## (5) 健康マイレージ・健幸アプリ (P15 参照)

<実施状況>

	H30	R1	R2	R3	R4
チャレンジシート配布数 (18歳以上)	10,840	14,677	16,378	4,800	2,290
特典カード交付数	309	61	52	65	68
特典カード交付数 (健幸アプリ分)			66	53	54

	R1	R2	R3	R4
チャレンジシート配布数 (小学生～18歳未満)	5,513	4,688	4,675	4,627
提出者数	77	27	383	255

※R元年度から開始

	R2	R3	R4
健幸アプリ登録者数 (人)	1,291	1,625	1,969

## (6) 健康診査 (P15～P17 参照)

### ①健康診査

<実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4	
対 象 者 数 (人)	614	579	560	546	553	
受 診 者 数 (人)	5	8	11	19	15	
判定区分	要指導	4	4	2	8	5
	要医療	2	1	2	9	7
	治療中	0	0	4	0	0
受 診 率 (%)	0.8	1.4	2.0	3.5	2.7	

### ②訪問健康診査

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
受診者数 (人)	0	0	0	0	0



### ③がん検診

<実施状況>

年 度			R1		R2		R3		R4		
			全年齢	(内)70歳未満	全年齢	(内)70歳未満	全年齢	(内)70歳未満	全年齢	(内)70歳未満	
胃がん	対象者数		31,983	15,953	31,908	15,520	31,868	15,280	31,728	15,075	
	受診者数	集団	X腺	160	93	94	47	129	63	110	68
		個別	X腺	54	19	62	29	67	36	40	19
			内視鏡	1,628	480	1,505	391	1,761	468	1,525	377
	合計		1,842	592	1,661	467	1,957	567	1,675	464	
受診率 (%)			12.3	8.0	11.0	6.8	11.4	6.8	11.4	5.6	
大腸がん	対象者数		40,124	24,094	39,948	23,560	39,674	23,086	39,365	22,712	
	受診者数	集団	706	421	372	240	501	292	442	272	
		個別	2,887	991	2,766	928	2,902	960	2,803	844	
		合計	3,593	1,412	3,138	1,168	3,403	1,252	3,245	1,116	
受診率 (%)			9.0	5.9	7.9	5.0	8.6	5.4	8.2	4.9	
肺がん	対象者数		40,124	24,094	39,948	23,560	39,674	23,086	39,365	22,712	
	受診者数	集団	X腺	1,122	599	634	314	804	373	708	362
			痰	8	3	4	1	1	0	0	0
		個別	X腺	5,255	1,471	4,921	1,332	5,211	1,426	5,112	1,318
			痰	159	45	142	47	181	51	141	33
	合計	X腺	6,377	2,070	5,555	1,646	6,015	1,799	5,820	1,680	
痰		167	48	146	48	182	51	141	33		
受診率 (%)			15.9	8.6	13.9	7.0	15.2	7.8	14.8	7.4	
子宮がん	対象者数		27,402	17,767	27,106	17,279	26,862	16,947	26,543	16,639	
	受診者数	集団	391	291	214	175	320	235	278	216	
		個別	824	687	713	588	748	598	683	548	
		合計	1,215	978	927	763	1,062	833	961	764	
受診率 (%)			8.2	10.1	7.9	10.1	7.4	9.4	7.6	9.6	
乳がん	対象者数		21,983	12,348	21,850	12,023	21,714	11,799	21,494	11,590	
	受診者数	集団	405	298	223	173	318	226	352	272	
		個別	586	407	528	382	564	373	491	327	
		合計	991	705	751	555	882	599	843	599	
受診率 (%)			8.4	10.6	8.0	10.5	7.5	9.8	8.0	10.3	
前立腺がん	対象者数		8,213	7,661	7,970	7,475	7,810	7,338	7,721	7,260	
	受診者数	集団	104	95	36	32	53	46	62	53	
		個別	392	323	345	284	359	310	331	279	
		合計	496	418	381	316	412	356	393	332	
受診率 (%)			6.0	5.5	4.8	4.2	5.3	4.9	5.1	4.6	

受診率について（対象年齢：70歳未満）従来の算出方法：住民－就業者数＋農林水産業従事者数 平成28年度報告分から：全住民へ変更

<令和3年度がん検診精密検査受診結果> (全年齢)

区 分	受診者数(人)	要精密検査者数(人)	要精密検査率(%)	精検受診者数(人)	精密検査			精検未受診者数(人)	精検受診率(%)	
					がん(疑い含む)(人)	他の疾患(人)	異常なし(人)			
胃がん	計	1957	183	9.4	178	13	158	7	5	97.3
	集団	129	10	7.8	9	1	8	0	1	90
	個別	67	8	11.9	7	0	7	0	1	87.5
	内視鏡	1761	165	9.4	162	12	143	7	3	98.2
大腸がん	計	3403	285	8.4	253	16	192	45	32	88.8
	集団	501	24	4.8	21	1	16	4	3	87.5
	個別	2,902	261	9.0	232	15	176	41	29	88.9
肺がん	計	6016	165	2.7	142	14	71	57	23	86.0
	集団	804	6	0.7	5	0	3	2	1	83.3
	個別	5212	159	3.1	137	14	68	55	22	86.1
子宮がん	計	1068	19	1.8	10	0	5	5	9	52.6
	集団	320	4	1.3	3	3	0	0	1	75.0
	個別	748	15	2.0	7	2	0	5	8	46.7
乳がん	計	901	57	6.3	52	5	22	25	5	91.2
	集団	318	12	3.8	12	0	4	8	0	100
	個別	583	45	7.7	40	5	18	17	5	88.9
前立腺がん	計	412	16	3.9	13	1	11	1	3	81.3
	集団	53	0	0	0	0	0	0	0	—
	個別	359	16	4.5	13	1	11	1	3	81.3

\*胃がん検診の精密検査者は内視鏡検診時に生検を受診した者を含む

<クーポン対象者の受診率> (再掲)

		H30	R1	R2	R3	R4
子宮がん(%)	21歳	11.6	12.4	12.2	11.9	7.7
	25歳	-	-	-	-	13.2
乳がん(%)		29.5	28.1	29.0	24.6	22.0

#### ④ 若者健康診査

<実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
対象者数（人）	5,628	5,419			
受診者数（人）	35	45	50	67	89
受診率（％）	0.6	0.8			
有所見者数（人）	14	22	21	40	49
有所見率（％）	40.0	48.9	42.0	59.7	55.1

※H28～R1 までは女性の健康診査の実績

#### ⑤ 女性のがん検診普及啓発

<実施状況>

	H30	R1	R2	R3	R4
キャンペーン回数（箇所）	16	15		14	4
啓発物品配布数（個）	1,800	1,800		1,390	389
お試し乳がん検診受診者数（人）	27	25	28	28	29
健康教育（人）				19	164

### （７） 訪問指導（P17 参照）

<訪問指導実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4	
実人数	480	322	346	284	280	
延人数	502	366	378	311	319	
内 訳	多受診	11				
	国保新規加入者	192	148	162	132	116
	非肥満	104	74	86	57	44
	クレアチニン	13	16	19	17	9
	アルブミン				2	4
	がん検診精検受診勧奨	83	63	56	46	89
	特定保健指導勧奨	58				
	その他	41	65	55	57	57

### （８） 自殺対策強化事業（P18 参照）

#### ① こころのサポーター養成講座

<実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
実施回数（回）			1	3	3
受講人数（人）			29	72	85

## ②こころのサポーター支援講座

<実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
実施回数 (回)	1	2	1	1	1
参加延人数 (人)	10	50	54	31	43

※R4 年度末時点でこころのサポーターは 765 名

## ③普及啓発事業

- ・ホームページの充実  
「こころの相談窓口」、「自殺対策に関する情報」、「こころの健康」に関する情報ページは  
随時情報の追加を行った。
- ・広報への掲載 2回
- ・FMスマイルウェブで自殺予防についてPRを実施 2回
- ・中央図書館、厚狭図書館で自殺予防についてパネル展示を実施

## ④若年層対策事業

- ・養護教諭研修会で連携や出前講座について説明し連携強化を行った。

## (9) ひきこもり支援 (P18 参照)

<相談件数状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
相談実人数 (人)	3	16	12	7	6
相談延人数 (人)	7	42	34	18	35
委託相談延人数 (人)	-	-	152	136	127

<令和4年度支援内容>

他課職員と同行訪問、家族面談、当事者からの電話相談、家庭訪問、  
関係機関との連携支援

## (10) 地域職域連携事業 (P19 参照)

<令和4年度実施状況>

- ①事業所が自ら健康づくりに取り組めるよう支援する 支援企業 3件
- ②市が保有する健康に関する情報の提供
  - ・企業向けの出前講座 (スマイルエイジング健康講座) の実施 7件
  - ・山口県労働基準協会小野田支部協力による労基新聞へのチラシ折り込み  
約220企業 12回 (毎月1回)
  - ・管内地域職域連携事業発信 (宇部圏域) の関連企業へのメール発信

4 1 団体（2 か月に 1 回）

- ・山口ヤクルト販売株式会社、コープやまぐち協力による個別チラシ配布  
年 3 回

- ・職域向けのホームページの更新

③宇部地域・職域連携推進事業への協力 年 5 回メールにて健康情報の提供等

④その他関係機関との連携・課題共有・情報収集

労働基準協会研修会にて保健事業の紹介

山口県労働基準協会小野田支部協力により「がん検診状況等のアンケート実施」

## 職域出前講座実施

<実施状況>（※再掲 P50 スマイルエイジング健康講座シリーズ・外部講座シリーズ）

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
実施回数（回）	6	9	4	3	7
実施延人数（人）	166	284	51	78	115

## (11) がん患者医療用補整具購入費助成事業（P19 参照）

年 度	R4
助成人数（人）	5

## (12) 特定保健指導

<実施状況>

年 度		H30	R1	R2	R3	R4
積極的 支援	対象者数（人）	64	51	47	38	34
	市直営による 利用開始者（人）	1	0	4	2	3
動機付 け支援	対象者数（人）	326	242	253	218	175
	市直営による 利用開始者（人）	10	5	19	10	11
合計	対象者数（人）	390	293	300	256	209
	市直営による利用 開始者（人）、（%）	11 (2.8)	5 (1.7)	23 (7.6)	12 (4.7)	14 (6.7)

### 3 健康づくり事業

#### (1) 健康増進計画推進事業 (P20 参照)

第2次山陽小野田市健康増進計画の推進 (計画期間: 令和元年から令和12年度まで)

##### ① 健康増進計画の推進

<令和4年度実施状況>

SOSかたつむりで行こう会の活動支援

- ・ 部会長会議の実施 9回
- ・ 各部会の活動支援
- ・ SOS健康・情報ステーション (新規登録) 8か所

(各部会の活動)

部会	部会開催回数	活動内容
情報部会	12	ホームページを活用した広報活動 SOS健康フェスタで部会活動紹介 (動画作成)、缶バッジ作成
スポーツ部会	12	SOSおきよう体操の普及活動 体操CD・DVD、冊子の配布 健康イベント開催 (4回) SOS健康フェスタで部会活動紹介 (動画作成)、ウォーキングやボッチャ体験を実施
スマイル部会	10	老後の構え方講座 (2回) SOS健康フェスタでハイハイレース開催 「スマイルで行こう！」イベント企画を協議
スタイル部会	11	虫歯予防・食育に関する活動(読み聞かせ教室・マタニティひろば・ねたろう食育博士教室・手作り弁当及びレシピコンテスト審査) 花の海でのポスター掲示 SOS健康フェスタで講演会実施
企画部会	11	SOSかたつむりで行こう会の活動PR SOS健康・情報ステーション、会員を増やす取り組み SOSかたつむりで行こう会広報活動 SOS健康フェスタ 健康増進計画の周知 理科大開放デーへの参加 SOS健康情報ステーションへの継続等のアンケート調査実施

## ② 第13回SOS健康フェスタ

<実施状況>

回数	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回
年度	H30	R1	R2	R3	R4
場所	厚狭地区 複合施設	厚狭地区 複合施設	オンライン 開催	厚狭地区複合施設 オンライン開催	厚狭地区複合施設 オンライン開催
来場者	1,600	2,000	/	350	1,300
イベント参加団体	59	59		25	56
動画参加団体	/		23	29	27
動画視聴回数	/		3,180	10,055	1,308

<令和4年度実施状況>

日時 (イベント)	11月20日(日)9:30~14:30	
場所	厚狭地区複合施設	
内容	屋内・屋外 イベント	<p>&lt;屋内&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師会講演会 「認知症の早期発見・早期治療」 講師 村重医院 院長 村重 武美 先生</li> <li>・小野田ロータリークラブ講演会</li> <li>①「消化器がんを予防する」 講師 しらさわ内科クリニック 院長 白澤 宏幸先生</li> <li>②「看護師ががん体験を語る」 講師 しらさわ内科クリニック 看護師 武田 直美さん</li> <li>・スタイル部会講演会「一生元気であるためにお口からはじめよう健康づくり」 講師 あさ歯科クリニック 院長 宮 一雄先生</li> </ul> <p>&lt;屋外&gt;</p> <p>ウォーキング、チューリップ球根配布、焼き菓子などの無料試食配布、竜王太鼓、みんなで一緒に太極拳、つかもうウルトラクイズ、SOSおきよう体操、もちまき</p>
	アリーナ ステージ	ミュージカル山陽ありすの家、SOSおきよう体操、はいはいレース、コンクール表彰式、太極拳演武、キッズダンス
	屋内・屋外 ブース	<p>&lt;屋内&gt;</p> <p><b>体験・販売</b>キッズドクター体験、ミニ食育かるた体験、工作コーナー、さかな釣り遊びあたまの体操、漢字イージャン、いきいきスマイルアップ体操、マンカラ、即緩法施術等、絵本の読み聞かせ、ハンドトリートメント血管年齢・骨密度測定、手芸品販売、エゴグラムチェック、食事バランスチェック、作業療法体験、ポッチャ体験、缶バッジ作成</p> <p><b>相談</b>健康・薬・看護・介護・生活習慣病・運動・緑化に関する相談・指導</p>

	<p><b>展示等</b>コンクールの作品展示、SOSかたつむりで行こう会紹介、アンケート実施健康に関する図書展示、山陽オートレース紹介、受動禁煙防止ポスター展示、特定健康診査PR展示、生薬の展示、デイサービス活動紹介展示、水道事業紹介展示、福祉用具展示、手芸品展示、マイナンバーカードPR展示他</p> <p>&lt;屋外&gt;  クップ体験、ねぎ焼き、野菜販売、縁起焼販売、きのこなどの販売、こめこめバーガー、カレーライス、みそ汁、有機農産物販売、野菜販売、花・野菜の苗・加工品販売、たこ焼き、焼きそば</p>	
日時(オンライン)	11月13日(日)～11月30日(水)	
テーマ	「ひと まち スマイル 健幸めざして つながりを！」	
	動画内容	
1	医師会講演会「認知症の早期発見・早期予防」	
2	スマイルエイジング薬局	
3	やまぐち元気アップ体操	
4	親子で楽しいふれあい遊び	
5	おとうさんのための“1ベジライフ”	
6	「食べる」ことは「生きる」こと	
7	漢字イージャン(漢字作り麻雀ゲーム)紹介	
8	長く続く痛みの原因についての動画	
9	「手作りガラガラ」の作り方	
10	子宮頸がんワクチンについて	
11	山陽オートでウォーキング?	
12	八式太極拳・太極芸術扇	
13	SOC パソコン教室の紹介	
14	いきいきスマイルアップ体操	
15	5分でわかる山口東京理科大学	
16	感染症予防、看護職の活動紹介動画	
17	デイサービス 笑家の紹介	
18	誰でもできる簡単運動	
19	ヤクルトの魅力～睡眠とストレスについて～	
20	かたつむりで行こう会 部会の活動紹介	スマイル部会
21		スタイル部会
22		情報部会
23		スポーツ部会
24	SOSおきよう体操PR動画	
25	コンクール作品集(絵画)	
26	コンクール作品集(書道)	
27	コンクール作品集(川柳・標語)	



## (2) 健康で長生きのまちづくりフォーラムの開催 (P20 参照)

<実施状況>

年 度	H30	R 1	R2	R3	R4
実施回数(回)	1	1	—	1	1
参加人数(人)	270	200	—	180	170

※R2年度は中止

## (3) スマイルエイジング健康講座シリーズ (出前講座) (P20 参照)

### ① 市の出前講座

<実施状況>

		R1	R2	R3	R4
乳幼児	実施回数 (回)	4	3	7	13
	受講者数 (人)	48	31	55	264
小・中学生	実施回数 (回)	0	0	1	3
	受講者数 (人)	0	0	59	216
高校生以上	実施回数 (回)	27	14	13	31
	受講者数 (人)	839	255	302	680
合計	実施回数 (回)	31	17	21	47
	受講者数 (人)	887	286	416	1,160

※受講者数は延べ人数である。

乳幼児、小・中学生の受講者数は保護者も含む。

### ②保健医療専門職が行う外部講師講座

<実施状況>

年 度	R1	R2	R3	R4
実施回数 (回)	4	3	11	14
受講延人数 (人)	89	97	167	237

※R元年度から開始

## (4) スマイルエイジング強化月間事業 (P21 参照)

<実施状況>

・スマイルエイジング強化月間応援サポーター	登録数	141	か所
・月間中のウォーキングイベント	開催数	2	回
	延参加人数	76	人
・目指せ2万人!市民体操「SOSおきよう体操」	延参加人数	21,296	人
・レシピ・お弁当コンテスト開催	応募総数	931	点

## (5) スマイルエイジングウォーキング推進事業 (P21 参照)

<実施状況>

	R2	R3	R4
ウォーキング教室実施回数 (回)	1	2	5
ウォーキング教室参加延人数 (人)	24	38	79
ウォーキングに関するホームページの更新数 (件)	25	15	21
ウォーキングマイスター数 (人)	-	-	21

## (6) スマイルエイジング薬局事業 (P22 参照)

<実施状況>

年 度	R4 (9/25~)
新規登録薬局	9
延べ相談人数	48
イベント内容	「わたしの血圧」
イベント参加人数	124

## (7) こども市民教育推進事業への協力 (P22 参照)

<実施状況>

年 度	H30	R 1	R2	R3	R4
実施回数(回)	9	9	0	3	5
参加人数(人)	441	492	0	159	194

## (8) たばこ対策事業 (P22 参照)

<実施状況>

- ・受動喫煙対策に関する調査を実施  
開催回数 2回  
公共施設 6月実施 108会場  
職 場 1月実施 115会場(SOS健康・情報ステーション対象)
- ・小・中・高校生への喫煙防止に関する健康教育  
依頼 2件  
※再掲 こども市民教育推進事業P50、出前講座の実績P52
- ・禁煙支援  
定例の健康相談や市ホームページにて禁煙外来等の紹介
- ・喫煙と健康に関する正しい知識の普及啓発  
市広報、市ホームページにて世界禁煙デー、喫煙と健康管理等周知

## 4 食育事業

### (1) 食育推進計画の推進 (P24~P25 参照)

第2次山陽小野田市健康増進計画の推進(計画期間:令和元年から令和5年度まで)

#### ①ねたろう食育博士養成講座

<実施状況>

年 度		H30	R1	R2	R3	R4
実施回数(回)		4	4	-	2	5
認定者数(人)		69	72	-	25	52
内訳 (人)	一般	38	49	-	12	16
	小中学生	31	23	-	13	20

※R2年度は中止

#### ②ねたろう食育博士育成・支援

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
活動回数(回)	3	3	1	2	3
参加延人数(人)	74	76	16	12	49

#### ③もぐもぐはかせ教室

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
実施回数(回)	9	11	-	1	4
参加延人数(人)	177	155	-	10	40

※R2年度は中止

#### ④ミニしょくいくはかせ教室

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
実施回数(回)	16	11	4	15	18
参加延人数(人)	170	119	21	76	102
参加保護者人数 (見学)	139	200	20	70	87

#### ⑤ねたろう食育ネットワーク活動支援

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
活動回数(回)	5	5	3	3	3
参加延人数(人)	160	169	120	110	93

## ⑥ 随時健康教育

<健康教育実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
実施回数(回)	21	10	3	3	1
参加延人数(人)	551	377	59	47	45

※スマイルエイジング健康講座シリーズ・子ども市民教育推進事業除く

## ⑦ 栄養相談

(※再掲：P33 健康相談、P42 健康相談)

<個別相談実施状況>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
定例相談(母子)※	163	100	42	68	53
定例相談(成人)※	0	12	3	4	14
電話相談(母子)	4	1	6	4	7
電話相談(成人)	8	9	4	0	3
所内相談(母子)	181	162	156	224	134
所内相談(成人)	16	14	9	9	7

<訪問による栄養指導>

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
実人数(人)	9	4	2	0	0
延人数(人)	9	5	2	0	0

## ⑧ 野菜摂取及び減塩プロジェクト

・啓発の強化

F Mスマイルウエ〜ブの活用

年 3 回

食育ポスター展示

年 1 回

ホームページ食育コーナーへの掲載

随時

食育に関するツールの作成、推進 (食育ランチオンマット、食育レシピ集)

塩分濃度計の貸し出し

4 件

・食育ネットワーク体制の充実

## (2) 地区組織活動 (P26 参照)

### ① 食生活改善地区組織活動

< 食生活改善推進員数 >

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
推進員数 (人)	193	183	176	159	148

< 活動状況 >

項 目	H30		R1		R2		R3		R4	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
行政保健事業	29	2,436	51	3,529	10	460	23	244	39	1,565
講習会等	177	6,537	189	6,781	33	452	92	1,853	97	1,252

### ② 食生活改善推進員の養成講座

< 実施状況 >

年 度	H29	R3
養成数 (人)	11	10

### ③ 食生活改善推進員の育成・支援

< 研修会実施状況 >

年 度		H30	R1	R2	R3	R4
合同研修会	実施回数(回)	3	3	1	3	3
	参加人数(人)	183	209	12	93	117
小野田支部	実施回数(回)	5	4	4	4	5
	参加人数(人)	156	97	142	76	102
山陽支部	実施回数(回)	5	4	4	4	5
	参加人数(人)	223	171	180	108	156

※その他

校区自主研修支援

8会場×各1回 参加延人数 56人 (R4)

市広報健幸 Recipe 監修

11回(R4.5月分～R5.5月分) 参加延人数 25人 (R4)

## 5 感染症予防事業

### (1) 結核検診 (P27 参照)

< 結核検診実施状況 >

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
受診者数 (人)	5,248	5,410	4,784	5,167	3,678
受診率 (%)	32.9	33.9	29.9	31.7	22.8
結核発見者数(数)	0	0	2	1	0

### (2) 予防接種 (P27~28 参照)

< 風しん追加対策事業 >

#### ①抗体検査

年 度	R1	R2	R3	R4
対象者数 (人)	2,945	5,763	4,665	4,513
実施人数 (人)	698	902	381	368
実施率 (%)	23.7	15.7	8.2	8.2

事業開始からの実績	R1~R4
対象者数 (人)	6,498
実施人数 (人)	2,353
実施率 (%)	36.2

#### ②予防接種

年 度	R1	R2	R3	R4
対象者数 (人)	228	266	114	106
実施人数 (人)	193	213	115	87
実施率 (%)	84.6	80.1	100.8	82.1

事業開始からの実績	R1~R4
対象者数 (人)	714
実施人数 (人)	608
実施率 (%)	85.1

< 予防接種実施状況の推移 >

			令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度		
			接種者数 (人)	対象者数 (人)	接種率 (%)	接種者数 (人)	対象者数 (人)	接種率 (%)	接種者数 (人)	対象者数 (人)	接種率 (%)	接種者数 (人)	対象者数 (人)	接種率 (%)
BCG			364	370	98.4	363	341	106.5	330	329	100.3	323	339	95.3
3種混合	初回	第1回	0	392	0.0	0	349	0.0	0	332	0.0	0	339	0.0
		第2回	0	392	0.0	0	349	0.0	0	332	0.0	0	339	0.0
		第3回	0	392	0.0	0	349	0.0	0	332	0.0	0	339	0.0
	追加		0	392	0.0	0	349	0.0	0	332	0.0	0	339	0.0
2種混合		第2期	440	529	83.2	426	538	79.2	377	522	72.2	340	589	57.7
4種混合	初回	第1回	365	392	93.1	350	349	100.3	320	332	96.4	328	339	96.8
		第2回	373	392	95.2	356	349	102.0	319	332	96.1	335	339	98.8
		第3回	363	392	92.6	368	349	105.4	318	332	95.8	328	339	96.8
	追加		448	392	114.3	404	349	115.8	363	332	109.3	268	339	79.1
不活化ポリオ	初回	第1回	1	392	0.3	0	349	0.0	0	332	0.0	0	339	0.0
		第2回	1	392	0.3	0	349	0.0	0	332	0.0	0	339	0.0
		第3回	0	392	0.0	0	349	0.0	0	332	0.0	0	339	0.0
	追加		0	392	0.0	0	349	0.0	0	332	0.0	0	339	0.0
MR	1期	418	458	91.3	361	377	95.8	325	345	94.2	332	343	96.8	
	2期	494	530	93.2	525	539	97.4	453	483	93.8	413	448	92.2	
日本脳炎	1期	1回	624	462	135.1	450	435	103.4	363	456	79.6	360	370	97.3
		2回	646	462	139.8	473	435	108.7	360	456	78.9	354	370	95.7
	1期追加		860	516	166.7	649	457	142.0	362	428	84.6	421	459	91.7
	2期		589	528	111.6	569	584	97.4	348	509	68.4	478	502	95.2
ヒトパピローマウイルス (定期接種)	第1回		13	1370	0.9	99	1315	7.5	152	1265	12.0	134	1181	11.3
	第2回		8	1370	0.6	73	1315	5.6	146	1265	11.5	155	1181	13.1
	第3回		9	1370	0.7	44	1315	3.3	117	1265	9.2	147	1181	12.4
ヒトパピローマウイルス (キャッチアップ)	第1回		/			/			/			179	1937	9.2
	第2回		/			/			/			139	1937	7.2
	第3回		/			/			/			93	1937	4.8
ヒブワクチン	初回	第1回	357	420	85.0	346	337	102.7	319	319	100.0	322	352	91.5
		第2回	362	420	86.2	344	337	102.1	321	319	100.6	335	352	95.2
		第3回	352	420	83.8	371	337	110.1	319	319	100.0	332	352	94.3
	追加		424	420	101.0	389	337	115.4	333	319	104.4	321	352	91.2
肺炎球菌	初回	第1回	359	419	85.7	346	335	103.3	319	317	100.6	322	350	92.0
		第2回	365	419	87.1	342	335	102.1	321	317	101.3	335	350	95.7
		第3回	363	419	86.6	359	335	107.2	319	317	100.6	334	350	95.4
	追加		438	419	104.5	375	335	111.9	328	317	103.5	321	350	91.7
水痘	第1回		426	448	95.1	361	415	87.0	329	355	92.7	328	347	94.5
	第2回		422	448	94.2	388	415	93.5	335	355	94.4	282	347	81.3
B型肝炎	第1回		355	370	95.9	346	341	101.5	320	329	97.3	319	339	94.1
	第2回		362	370	97.8	351	341	102.9	319	329	97.0	328	339	96.8
	第3回		382	370	103.2	350	341	102.6	330	329	100.3	322	339	95.0
ロタウイルス	第1回		/			178	181	98.3	318	329	96.7	318	339	93.8
	第2回		/			145	181	80.1	316	329	96.0	326	339	96.2
	第3回		/			9	181	5.0	97	122	79.5	108	118	91.5
高齢者インフルエンザ			12,191	21,009	58.0	14,687	21,111	69.6	12,903	21,014	61.4	12,385	20,980	59.0
成人用肺炎球菌			863	2,903	29.7	1,065	3,091	34.5	911	3,044	29.9	773	2,917	26.5

## 6 地域医療対策事業

### (1) 一次救急医療 (P29 参照)

#### ①急患診療所事業

<実施状況の推移>

内 科	H30	R1	R2	R3	R4
利用人数 (人)	798	847	321	288	225
診療日数 (日)	244	240	219	241	242
1日平均人数 (人)	3.3	3.5	1.5	1.2	0.9

小児科	H30	R1	R2	R3	R4
利用人数 (人)	1,587	1,793	544	675	263
診療日数 (日)	72	75	70	70	33
1日平均人数 (人)	22.0	23.9	7.8	9.6	8.0

#### ②救急休日医療対策事業

<実施状況の推移>

年 度	実施機関	H30	R1	R2	R3	R4
利用人数 (人)	小野田市医師会	1,752	3,096	1,303	1,311	1,871
	厚狭郡医師会	738				
診療日数 (日)	小野田医師会	72	152	142	142	145
	厚狭郡医師会	72				
1日平均人数 (人)	小野田医師会	24.3	20.4	9.2	9.2	12.9
	厚狭郡医師会	10.3				

### (2) 二次救急医療 (P29~30 参照)

輪番体制搬送状況 (宇部・山陽小野田消防局)

搬送先種別	H30	R1	R2	R3
輪番病院	2,124件 (51.4%)	2,015件 (49%)	1,792件 (48%)	1,955件 (49.9%)
かかりつけ病院	870件 (21.1%)	846件 (20.6%)	797件 (21.4%)	796件 (20.3%)
サポート病院	404件 (9.8%)	406件 (9.9%)	385件 (10.3%)	417件 (10.6%)
専門医 (脳外科等)	183件 (4.4%)	192件 (4.7%)	217件 (5.8%)	237件 (6.0%)
三次救急	218件 (5.3%)	243件 (5.9%)	190件 (5.1%)	198件 (5.1%)
当番以外の輪番病院	243件 (5.9%)	320件 (7.8%)	270件 (7.2%)	250件 (6.4%)
その他	88件 (2.1%)	92件 (2.2%)	83件 (2.2%)	67件 (1.7%)
合 計	4,130件	4,114件	3,734件	3,920件

※サポート病院体制は平成27年度開始



## 7 新型コロナウイルス対策事業

### (1) 地域外来・検査センター設置事業 (P31 参照)

<実施状況>

	R 2	R 3	R 4
女	84件	332件	439件
男	80件	376件	376件
合計	164件	708件	815件

※令和2年度については、10月5日開始からの件数である。

### (2) 新型コロナワクチン接種事業 (P31 参照)

<実施状況>

	接種回数	接種率
1回目	50,584回	83.13%
2回目	50,392回	82.81%
3回目	42,965回	70.61%
4回目	31,336回	51.50%
5回目	18,294回	30.06%

※令和5年4月30日時点の実施状況である。

### (3) 母子保健事業における新型コロナウイルス対策 (P31 参照)

<実施状況>

・マスク、消毒薬、ハンドソープ、手袋、フェイスガード、フェイスシールド、除菌ウェットティッシュなどの購入し配付

### (4) 新型コロナウイルス感染症に関連する相談 (P31 参照)

<実施状況>

	R 2	R 3	R 4
相談件数	268件	2,030件	1,112件

※相談対応として記録したもののみを計上